

2015年度 出版助成図書



日本近代文学はアジアをどう描いたか

野村 幸一郎 著

新典社（2015年11月2日出版）

B6判／252頁

ISBN 9784787968241

¥1,800（税別）

<目次>

序章 表象のアジア—その起源とフェノロサの比較文明論

第一章 〈脱亜〉と〈興亜〉—森鷗外・岡倉天心の黄禍論批判

第二章 交通空間としての満州—夏目漱石と後藤新平

第三章 コスモポリタンの憂鬱—佐藤春夫と台湾原住民（一）

第四章 「蕃人」幻想の起源—佐藤春夫と台湾原住民（二）

第五章 都市漂流民のナショナリズム—林芙美子と日支事変

第六章 右翼の系譜学—保田與重郎とアジア太平洋戦争（一）

第七章 イロニーとしての大東亜共栄圏—保田與重郎とアジア太平洋戦争（二）

終章 動態としてのアジア—坂口安吾の日鮮同祖論



アンリ・マティス『ジャズ』再考
—芸術的書物における切り紙絵と文字のインタラクション

大久保 恭子 著

三元社 (2016年3月31日)

A5判/378頁

ISBN 9784883034024

¥5,200 (税別)

<目次>

序章 マティス研究の新段階

第一部 『ジャズ』のイメージ

第一章 作品分析をめぐる問題

第二章 原画主題の原初性

第三章 原画制作に潜む遅延

第四章 主題の祝祭性

間奏曲

第五章 マティス芸術における「シーニュ」の変容

第二部 ジャズのイメージと文字

第六章 テクストに見る双対性 —テキストについての考察 その一

第七章 テクストと挿絵制作—テキストについての考察 その二

第八章 『バラード』と第一次世界大戦—表題についての考察 その一

第九章 『ジャズ』と第二次世界大戦—表題についての考察 その二

終章 出版後の『ジャズ』



持続するエピファニー

—文学に表象されたエロティシズムと靈性

浅井 雅志 著

松柏社 (2016年3月25日出版)

A5判/405頁

ISBN 9784775402337

¥3,800 (税別)

<目次>

第一部 エロティシズムと創造力の対位法

- 第一章 猥褻・過剰・エロティシズム—ロレンス、サド、バタイユの性観念
- 第二章 全能感を求めて—性と想像力/創造力
- 第三章 「チャタレー裁判」に見る「猥褻」観念の揺らぎ—文学と法の間
- 第四章 イェイツ・シュタイナツハ手術・長寿法

第二部 「安住の地」への帰還

- 第五章 「故郷」というユートピア—ロレンス・ハイデガー・ファシズム
- 第六章 「男同士の絆」という呪縛—ロレンス文学における炭鉱の影と光
- 第七章 老いと死の「錬金術」—イェイツとゲーテ

第三部 心理学と文学と靈学の交差する場所

- 第八章 心理学とグルジェフ—近代における靈学の受容
- 第九章 音の錬金術、あるいは「身体を調律」する音楽
- 第一〇章 持続するエピファニー—「気づき」から「自己想起」へ



東アジア梵鐘生産史の研究

五十川 伸矢 著

岩田書院 (2016年2月28日出版)

B5判/254頁

ISBN 9784866029528

6,800円 (税別)

<目次>

第1章 梵鐘研究への招待

第2章 梵鐘鑄造遺跡

第3章 日本鐘の様式と技術

第4章 中国鐘の様式と技術

第5章 朝鮮古鐘の様式と技術

第6章 鑄鐘民俗の世界

第7章 梵鐘をめぐる東アジア文化交流



助産学生のための産婦ケアの教育方法

新道 幸恵 著

金芳堂 (2016年3月20日出版)

B5判/136頁

ISBN 9784765316699

¥3,500 (税別)

<目次>

序論	新道 幸恵
第1章 実践能力育成の効果的な方法	新道 幸恵
第2章 実習開始前教育	鈴木 幸子/石井 邦子
第3章 実習教育	遠藤 俊子
第4章 評価票の電子化と活用方法	大滝 千文
第5章 外国の助産師教育	常田 裕子
第6章 助産師のキャリア発達の分析	成田 伸



在宅障害高齢者の健康支援
－転倒予防と主観的健康感の充実に関する研究

村田 伸 著

学術研究出版（2016年1月15日出版）

B5判／186頁

ISBN 9784865840858

¥3,000（税別）

<目次>

- 第1章 序論
- 第2章 音楽聴取と精神作業負荷が重心動揺に及ぼす影響
- 第3章 在宅障害高齢者の注意と転倒との関連：
過去1年間における転倒経験者と非経験者の比較
- 第4章 在宅障害高齢者の転倒に影響を及ぼす身体及び認知的要因：
転倒経験者、ニアミス経験者、非経験者の3群比較
- 第5章 在宅障害高齢者の身体機能・認知機能と転倒発生要因に関する前向き研究：
ベースラインから1年後の追跡調査
- 第6章 健常高齢者及び慢性疾患を有する在宅高齢者の主観的健康感
- 第7章 高齢者用主観的健康感評価尺度としての Visual Analogue Scale の有用性：
その自記式尺度の信頼性と妥当性の検討
- 第8章 在宅障害高齢者の主観的健康感に及ぼす ADL ならびにライフスタイルの影響
- 第9章 在宅障害高齢者の家庭内役割と主観的健康感との関連
- 第10章 在宅障害後期高齢者の家庭内役割と QOL との関連
- 第11章 在宅障害高齢者の転倒と QOL との関連
- 第12章 総合考察